

名古屋北労働基準監督署、名北労働基準協会、合同で

「全国安全週間キャンペーン・合同パトロール」実施

全国安全週間期間中の去る7月1日、当協会は名古屋北労働基準監督署と合同で、名古屋市中区にある「(仮称)栄一丁目御園座共同ビル計画」の現場を訪れ、「平成28年度全国安全週間キャンペーン・合同パトロール」を実施しました。

当日はまず、名古屋北労働基準監督署 野原署



合同パトロール

長が約120名の作業員を前に、「体調管理は一人ひとりのできるが、健康の異変を感じられるのは周りの仲間。これからの暑い季節は体調に十分な管理をしていただきたい。この工事現場は名古屋市内で注目されている現場のひとつ。安心安全健康な職場であるとともに、この安全週間に機に無災害ですばらしい共同ビルができることを祈念



激励する野原署長

します」と激励しました。

続いて、当協会の市之瀬専務理事・事務局長が「熱中症対策に十分な注意を」と挨拶し、安全週間キャンペーン用品(ウエットティッシュ)を鹿島建設(株)中部支店御園座共同ビル工事事務所の平野所長に手渡し、最後に伊藤組の新美職長が会長が野原署長を前に「安全の誓い」を宣誓しました。



挨拶する市之瀬専務理事

パトロール後の講評では野原署長が、「現場は整理整頓・熱中症対策がしっかりできている。今後も継続して安全管理を行うとともに、名古屋のシンボルとなる建築工事を無災害で進めてほし



キャンペーン用品呈呈
(平野所長、市之瀬専務理事)



安全の誓い
(新美会長、野原署長)

い」と締めくくりました。なお、当日現場では報道機関の取材があり、新聞報道を通じ幅広く安全週間について周知を行うことができました。

また、当協会では全国安全週間準備期間及び期間中に、当協会で開催する各種講習会場において、協会職員が受講生に安全週間キャンペーン用品を配布するなど、安全意識の啓発に努めました。



講習会場でキャンペーンを展開